



## 平成22年8月期 第3四半期決算短信

平成22年6月25日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

TEL 03-3863-0371

四半期報告書提出予定日 平成22年7月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年8月期第3四半期の連結業績(平成21年9月1日～平成22年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第3四半期	10,989	4.9	3,200	13.6	3,281	13.3	1,930	13.9
21年8月期第3四半期	10,475	—	2,817	—	2,895	—	1,695	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第3四半期	111.30	—
21年8月期第3四半期	95.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年8月期第3四半期	31,607	28,301	89.5	1,631.94
21年8月期	31,648	27,436	86.7	1,582.06

(参考) 自己資本 22年8月期第3四半期 28,301百万円 21年8月期 27,436百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
22年8月期	—	0.00	—	—	—
22年8月期 (予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.4	3,913	7.6	4,000	9.5	2,350	55.0	135.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年8月期第3四半期	19,118,000株	21年8月期	19,118,000株
② 期末自己株式数	22年8月期第3四半期	1,775,874株	21年8月期	1,775,814株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年8月期第3四半期	17,342,181株	21年8月期第3四半期	17,774,267株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、中国を中心としたアジア経済に支えられ、輸出や生産に緩やかな改善の傾向が見られるものの、厳しい雇用関係と個人消費の低迷の継続に、ヨーロッパの一部の国々の財政問題と国内外の政局の不安定さも加わり、先行きに不透明さを増す状況であります。

医療・介護業界におきましては、4月より実施された診療報酬改定が+0.19%と小幅ながらも10年振りにプラス改定されるなど医療・介護分野の充実を掲げた新政権の方針が反映され業界の期待感は大いなもの、後期高齢者医療制度の見直しや社会保障費の財源確保の問題など今後の医療制度の将来展望が未だ不透明な状況が継続しております。

メディカルウェア業界におきましては、これまで更新が延期されてきた物件の更新が順次行われるなど、市場は回復傾向にあるものと見られます。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、主力のヘルスケアウェアの更新需要の順調な受注に加え、現在注力しております手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群が二桁前後の売上増となるなど、前年同期比4.9%の増収を達成いたしました。

生産に関しましては、円高要因により、売上原価率の低減を図ることができました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては109億89百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は32億円（同13.6%増）、経常利益は32億81百万円（同13.3%増）、四半期純利益は19億30百万円（同13.9%増）を計上いたしました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は316億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円減少いたしました。流動資産合計は238億21百万円となり、2億25百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少5億15百万円、受取手形及び売掛金の増加16億34百万円、有価証券の減少4億99百万円及びたな卸資産の減少5億8百万円等です。固定資産合計は77億85百万円となり、1億84百万円増加いたしました。有形固定資産は52億74百万円となり36百万円の減少、無形固定資産は61百万円となり9百万円の減少、投資その他の資産は24億50百万円となり2億31百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は33億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億6百万円減少いたしました。流動負債合計は27億59百万円となり、9億29百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加3億5百万円、確定納付等による未払法人税等の減少2億35百万円、厚生年金基金への脱退時特別掛金納付に伴う厚生年金基金脱退損失引当金の減少10億44百万円等です。固定負債合計は5億47百万円となり、23百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は283億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億64百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益19億30百万円の計上による増加、配当金の実施10億40百万円等による減少であります。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の86.7%から89.5%となり2.8ポイント上昇いたしました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は41億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億14百万円減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3億89百万円（前年同期は1億20百万円の使用）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益32億70百万円（同28億71百万円）等による増加と、売上債権の増加額16億27百万円（同15億53百万円）、法人税等の支払額13億28百万円（同14億40百万円）等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は14億65百万円(同3億28百万円)となりました。

主な要因は、定期預金の払戻に対する預入の超過支出額11億円(前年同期は払戻額と預入額が同額)等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億39百万円(同23億2百万円)となりました。

これは、配当金の支払額10億39百万円(同10億82百万円)等による減少であります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月期決算発表時(平成21年10月1日)の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,219,433	14,734,931
受取手形及び売掛金	6,030,077	4,396,024
有価証券	516,006	1,015,377
たな卸資産	※1 2,749,374	※1 3,258,337
その他	315,164	648,734
貸倒引当金	△8,461	△6,171
流動資産合計	23,821,594	24,047,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	※2 2,155,116	※2 2,204,196
機械装置及び運搬具(純額)	※2 543,860	※2 494,080
土地	2,524,859	2,524,859
建設仮勘定	6,240	35,891
その他(純額)	※2 44,040	※2 51,890
有形固定資産合計	5,274,116	5,310,917
無形固定資産	61,778	71,773
投資その他の資産		
投資有価証券	1,788,997	1,664,256
その他	662,769	557,067
貸倒引当金	△1,679	△2,447
投資その他の資産合計	2,450,088	2,218,876
固定資産合計	7,785,983	7,601,567
資産合計	31,607,578	31,648,802
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,393,733	1,088,649
未払法人税等	828,823	1,064,314
賞与引当金	149,405	79,436
厚生年金基金脱退損失引当金	—	1,044,993
その他	387,061	411,623
流動負債合計	2,759,023	3,689,017
固定負債		
退職給付引当金	266,142	277,101
役員退職慰労引当金	155,295	147,060
その他	125,828	99,319
固定負債合計	547,265	523,480
負債合計	3,306,289	4,212,497

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	27,025,824	26,136,112
自己株式	△2,945,340	△2,945,214
株主資本合計	28,363,948	27,474,362
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△33,930	4,862
繰延ヘッジ損益	△28,728	△42,919
評価・換算差額等合計	△62,659	△38,057
純資産合計	28,301,288	27,436,304
負債純資産合計	31,607,578	31,648,802

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)
売上高	10,475,939	10,989,289
売上原価	5,842,451	5,999,514
売上総利益	4,633,488	4,989,775
販売費及び一般管理費	*1 1,816,203	*1 1,789,308
営業利益	2,817,285	3,200,467
営業外収益		
受取利息	63,630	41,409
受取配当金	1,778	1,780
受取賃貸料	46,653	50,324
助成金収入	—	25,409
雑収入	5,412	5,891
営業外収益合計	117,474	124,816
営業外費用		
固定資産賃貸費用	26,502	44,095
為替差損	5,257	—
雑損失	7,437	7
営業外費用合計	39,197	44,102
経常利益	2,895,563	3,281,180
特別利益		
固定資産売却益	545	—
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	545	—
特別損失		
固定資産除売却損	18,387	11,027
投資有価証券評価損	579	—
過年度損益修正損	*2 5,432	—
特別損失合計	24,400	11,027
税金等調整前四半期純利益	2,871,708	3,270,153
法人税、住民税及び事業税	1,189,270	1,095,773
法人税等調整額	△12,873	244,136
法人税等合計	1,176,396	1,339,909
四半期純利益	1,695,311	1,930,243

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,871,708	3,270,153
減価償却費	192,551	210,833
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△637	1,521
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68,608	69,968
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,044,993
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,596	△10,958
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,162	8,235
受取利息及び受取配当金	△65,409	△43,190
有形固定資産売却損益 (△は益)	△545	270
有形固定資産除却損	18,387	10,756
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	579	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,553,841	△1,627,276
たな卸資産の増減額 (△は増加)	259,772	508,962
仕入債務の増減額 (△は減少)	△484,561	305,163
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,327	10,413
その他	△89,020	△2,486
小計	1,251,678	1,667,373
利息及び配当金の受取額	68,488	51,071
法人税等の支払額	△1,440,897	△1,328,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	△120,731	389,795
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△7,300,000	△9,500,000
定期預金の払戻による収入	7,300,000	8,400,000
有形固定資産の取得による支出	△317,514	△164,252
有形固定資産の売却による収入	2,855	270
無形固定資産の取得による支出	△16,216	△9,528
投資有価証券の取得による支出	△488	△189,994
投資有価証券の売却による収入	1	—
その他	2,923	△1,973
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,438	△1,465,479
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△1,220,475	△126
配当金の支払額	△1,082,132	△1,039,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,302,608	△1,039,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,209	759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,755,987	△2,114,870
現金及び現金同等物の期首残高	6,673,469	6,250,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,917,481	※ 4,135,439



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

(生産、受注及び販売の状況)

## (1) 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	4,326,881	98.9
シューズ (千円)	—	—
合計 (千円)	4,326,881	98.9

(注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

## (2) 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	935,372	91.9
シューズ (千円)	143,450	80.3
合計 (千円)	1,078,823	90.1

(注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

## (4) 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	10,758,752	105.3
(ヘルスケアウェア)	(6,571,489)	(106.3)
(ドクターウェア)	(1,779,495)	(98.9)
(ユーティリティウェア)	(754,671)	(96.8)
(患者ウェア)	(680,407)	(116.2)
(手術ウェア)	(812,503)	(109.1)
(その他)	(160,185)	(129.8)
シューズ (千円)	230,536	88.9
合計 (千円)	10,989,289	104.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア㈱	1,902,970	18.2	2,100,173	19.1

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。